



集大成

平成29年10月17日(火)
四季が丘小学校 研究推進便り

子どもたちのがんばりに拍手！

10月11日(水)に、西部教育事務所管内の第15回初任者研修が行われ、本校が50人の新採の先生方の研修の場となりました。

4時間目に3年1組で示範授業を行い、国語科「案内の手紙を書こう」の第2時を観ていただきました。

たくさんの先生方の前で、初めは少し緊張していた子どもたちでしたが、やがていつも通りの意欲的な姿が見られるようになりました。

当日の授業について、紹介します。



【本単元について】

「案内の手紙を書こう」の単元のねらいは、「書くこと」のウ「相手や目的・必要に応じて理由や事例を挙げて書く」こと及び、エ「文章の状態と敬体に気づき、敬体で手紙を書く」ことにしぼって設定しました。

育てたい資質・能力は、「思考力・判断力・表現力」です。

言語活動については、子どもたちが書く意欲を持ち続け、児童の身近なものとして実生活につなげやすく、ねらいに対応する言語活動とは何かと考え、今回は、日頃から本校の児童の学びを支えてくださっている四季っ子応援団の方々に学習発表会の案内状を書く」ことを設定しました。

単元の内容が該当学年でどのように位置づいているのかを可視化するために、「カリキュラム・マップ」を作成し、学びの系統性を明確にしました。本単元は、前回のサテライト研修の「ほけんだよりを読み比べよう」の比べ読みや前単元「心にのこったことを」の様子や気持ちが伝わるように書くなどの学びのつながりを大切にしました。

授業では、「けんだまだよりの時と似てるね!」、「ちがいを見つけて線を引いたり、丸で囲む!」などの発言が出ました。これらの既習事項や学習の見通しを、授業者からではなく、児童から引き出すことができました。そうするためには、前回の研修で紹介した「5つのど」が有効です。

また、比べ読みの指導は、全学年の発達段階に応じて指導しておく必要性を感じました。比較するという視点を持つことを大切に指導を行うと、国語科だけでなく、さまざまな教科や生活につながっていくように思います。タイプⅡのような問題も解けるようになってきているのは成果だと思います。



【指導と評価の計画～学習レリバンスを大切に～】

「課題の設定」である第1時には、校長先生に登場していただきました。「四季っ子のがんばりをたくさんの人に見てもらいたい。そのために学習発表会の案内状を書いてほしい。」という校長先生の思いを子どもたちはしっかりと受けとめ、学習発表会の案内状を書くことにやる気満々の様子でした。ここで「初発の言語活動」を取り入れました。でも、「案内状ってどうやって書くの?」「何を書けばいいんだろう?」と、子どもたちは困ってしまいました。そこで、本単元の学びの必然性が生まれました。

そして、案内状を書くためには、「ぜったいいること」を書くということ子どもから引き出しました。本単元の目標にあるキーワード「必要な事柄」につながる言葉でした。



単元	学習活動	評価の観点(目標)	評価の観点(目標)
1	課題の設定(言語活動) 学習発表会の案内状を書くこと	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。
2	「案内状ってどうやって書くの?」「何を書けばいいんだろう?」と、子どもたちは困ってしまいました。そこで、本単元の学びの必然性が生まれました。	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。
3	「ぜったいいること」を書くこと	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。
4	「必要な事柄」につながる言葉	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。	【目標】自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになる。

【自作の2文をもとに読み比べを通して】

教材文の内容は学習発表会の案内状になっていますが、そのままでは、学びが深まりそうにないと考えました。そこで、子どもたちの興味関心をひき、季節感のある右の2つの「親子でハロウィンお話し会」の案内状を作成しました。この2つの資料を読み比べ、見つけたよさを付箋に書き、Yチャートで比較・分類し、まとめ、ふり返りにつなげました。

親子で
ハロウィンお話し会のご案内

親子でハロウィンお話し会を行うことになりましたのでご案内します。

日時 10月28日(土)
午後2時から

場所 四季が丘市民センター
内容 絵本の読み聞かせ
駐車場 市民センターのうら

もうしこみはひつようありません。お話し会の後に、毎年大人気の「おぼかぼち」のお面を作ります。親子で楽しく作ってみませんか。たくさんのご参加をお待ちしています。

親子で
ハロウィンお話し会のご案内

楽しいハロウィンのお話を聞こう。

親子で楽しむハロウィンのお話し会は、10月28日にあるよ。そこでは、絵本の読み聞かせをするよ。ハロウィンの絵本のお話の読み聞かせだよ。

10月28日に来るかどうかのもうしこみを市民センターに出すひつようはないよ。絵本の読み聞かせの後に工作をするよ。来てね!

【第2時の振り返りより】

おうえんだんの人たちは大人なので、けい語を使った方がいいと思いました。Bの案内状が少しさかんこうになりました。かじょう書きで、少し字が大きい方がいいと思いました。そしたら、読みやすくて、字が読みにくい人も読めると思います。これからもっといい案内状を書きたいです。そして、たくさんの人に学習発表会に来てほしいです。

【本単元を通して身に付いた資質・能力について～単元末の振り返りより～】

- 分かりやすく書く力 くらべる力 考える力 どちらかきめる力 工夫する力
- ぜったい書くことをぜったい書く力 文章を長く書く力 ていねいに書く力
- 相手に対しての思いやり 育てたい資質・能力につながっていますね!

児童は、真剣に本気になって学ぶことができたように思います。日ごろの川島先生の学級経営のもとに成り立っていることに他なりません。けん玉で身に付けた集中力やあきらめない力も学び意欲の源ですね。

